

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 釧路愛育協会



## 法 人 本 部

### 総 括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、今までとはまったく違う生活を余儀なくされ、役員会、監査をはじめあらゆる方面から感染対策をすることとなった。そのような状況下においても、法人として将来あるべき姿を長期ビジョンから展開した中期計画に基づき、各分野の福祉の充実を進めていく年度となった。

令和2年度の法人総括として重点項目の実施状況では、(1)法人施設整備計画の策定においては、「社会福祉法人釧路愛育協会養護老人ホーム長生園移転改築及び特別養護老人ホーム武佐の里新設計画」に基づき、施工業者、設計業者の入札、工事契約などから建設工事へと釧路市の協力もあり円滑に進めることができた。そして、年度末の工事進捗率は、当初の予定通り30%を超えて年度を終了することができた。また、あいこう認定こども園老朽改築については、改築に係る「準備委員会」によって、「あいこう認定こども園改築計画基本構想 第2版」を策定し、施設の機能や性能について、より具体的な方針を打ち出し、改築に向けた準備を進めた。

(2)法人組織改革の実施では、総合施設長制を廃止し、統括長制を導入した。統括長制は、社会福祉・高齢者・障がい者・児童の分野ごとに選任された統括長が、法律や制度を熟知することで、より適正な事業運営を展開することができた。また、従前は法人で一人であった法令順守責任者（法令を遵守するための体制の確保にかかる責任者）についても、各分野の統括長が選任されることで、より適正に事業の統括ができるようになった。

(3)法人人材育成等研修システムの実施では、コロナ禍の影響により「新任職員研修会」のみの実施となり、幹部職員研修、職員研修、専門研修については次年度に持ち越すかたちとなった。

(4)国が進める働き方改革の検討を進めるでは、「有休義務化」を各施設適正に実施することができた。今後は、非正規職員などの待遇改善を進めていきたい。

(5)地域公益活動の促進では「釧路愛育協会総合相談室」による福祉サービス利用援助事業で1ケース新たに契約し、地域支援の対象者を増やすことができた。また、地域の社会福祉施設における自然災害対策として北海道社会福祉協議会が進める「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」では、令和2年度拠点法人・施設連絡会議において、拠点法人・施設間の連携方法や、発災時の業務マニュアルについて協議を進めることができた。これにより自然災害発生時は、円滑に北海道社会福祉協議会や各法人と連携を図りながら活動していきたい。

新型コロナウイルス感染症の流行にともなって社会での活動が激変し、利用者さんに寄り添う福祉活動は、さまざまな制限を受けることとなった。このコロナ禍において、国が進める「地域共生社会」の実現に向けた包括的支援と多様な参加・協働の促進を進めるためには、各社会福祉法人が行政や機関と連携し、新しい生活様式と新北海道スタイルに基

づき、創意工夫を凝らし新たな取り組みや考え方を見出していく必要がある。

自然災害や感染症の流行などの緊急時においても、われわれ社会福祉を担う職員は、エッセンシャルワーカー（緊急事態下においても簡単にストップするわけにはいかない仕事に従事する人々）として、それぞれが持つ知識と技術を活かし、利用者さん、ご家族の生活全般および地域社会に関わっていくことに努めていきたい。

そのため、これからも法人全体で職員個々のスキルアップを支え、応援する仕組みを醸成させ、5年後、10年後の将来、法人がさらにレベルアップできるよう、さらなる仕組みづくりと研鑽を進めていきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 定時評議員会	1) 評議員会（書面表決）
第1回 令和2年6月18日（木） 令和元年度事業報告、決算の認定、その他の案件	第1回 令和2年5月19日 同意者 7名 報告事項 （1）令和2年度社会福祉施設等整備事業費補助金内示に関する件
第2回 令和2年10月29日（木） 令和2年度補正予算およびその他の案件	議案 第1号 長生園移転改築および武佐の里新設計画実施設計図面及び概算見積について
第3回 令和3年3月25日（木） 令和3年度事業計画および予算並びにその他の案件	第2号 令和2年度社会福祉施設等整備事業費補助金の交付申請について 第3号 令和2年度 釧路市老人福祉施設整備協力費の交付申請について 第4号 福祉医療機構福祉貸付資金借入申込について 第5号 釧路信用金庫借入金の申込について 第6号 令和2年度 補正予算（第1次）の認定について （1）社会福祉事業区分 ①本部拠点区分 ②長生園サービス区分 ③ひかり自立支援センターサービス区分 ④ひかりの里サービス区分 ⑤鶴が丘学園一般サービス区分
	第7号 長生園移転改築および武佐の里新施設整備予算書について

事業計画	実施状況
	<p>第8号</p> <p>(1) 釧路愛育協会養護老人ホーム長生園移転改築および特別養護老人ホーム武佐の里新設工事に係る入札について</p> <p>(2) 釧路愛育協会養護老人ホーム長生園移転改築および特別養護老人ホーム武佐の里新設工事監理業務に係る入札について</p> <p>第2回 令和2年6月14日 同意者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の対応に関する件 議 案</p> <p>第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>(1) 就業規程</p> <p>(2) 契約職員規程</p> <p>(3) パートタイム職員規程</p> <p>第2号 令和元年度事業報告について第3号 令和元年度決算の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ひかりの里サービス区分</p> <p>⑧鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨鶴が丘学園作業サービス区分</p> <p>⑩すみれホームサービス区分</p> <p>⑪障がい相談支援室鶴が丘サービス区分</p> <p>⑫かしわ認定こども園拠点区分</p> <p>⑬あいこう認定こども園拠点区分</p>

事業計画	実施状況
	<p>報告事項</p> <p>(2) 令和元年度決算監査報告</p> <p>第4号 令和2年度 補正予算(第2次)の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>④かしわ認定こども園拠点区分</p> <p>⑤あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第3回 令和2年10月29日 同意者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査結果に関する件</p> <p>(2) 「あいこう認定こども園」改築計画基本構想に関する件</p> <p>議案</p> <p>第1号 共同生活援助事業ひかりの里に併設する短期入所事業指定申請について</p> <p>第2号 諸規程の制定および一部改正について</p> <p>(1) ひかりの里運営規程</p> <p>(2) 短期入所事業ひかりの里運営規程制定</p> <p>第3号 令和2年度補正予算(第3次)の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ひかりの里サービス区分</p> <p>⑧鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨鶴が丘学園作業サービス区分</p> <p>⑩すみれホームサービス区分</p>

事業計画	実施状況
	<p>⑪かしわ認定こども園拠点区分 ⑫あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第4回 令和3年3月25日 同意者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査に関する件 (2) 長生園移転改築および特別養護老人ホーム武佐の里新設計画進捗に関する件 (3) 中部子育て支援拠点センターサテライトよちよちひろば新橋に関する件 (4) ひかりの里ホーム再編に関する件 (5) 法人職員資格取得助成事業に関する件</p> <p>議案</p> <p>第1号 定款変更認可申請について 第2号 諸規程の一部改正について</p> <p>(1) 事務規程 (2) 経理規程 (3) 就業規程 (4) 契約職員規程 (5) パートタイム職員規程 (6) 報酬規程 (7) 処遇改善手当支給規程 (8) 長生園運営規程 (9) すみれホーム運営規程 (10) かしわ認定こども園運営規程 (11) あいこう認定こども園運営規程 (12) ひかりの里運営規程制定 (13) ホームはばたき運営規程制定</p> <p>第3号 令和2年度 補正予算(第4次)の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分 ②長生園サービス区分 ③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分 ④長生園訪問介護事業サービス区分</p>

事業計画	実施状況
	<p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分  ⑥ひかり自立支援センターサービス区分  ⑦ひかりの里サービス区分  ⑧鶴が丘学園一般サービス区分  ⑨鶴が丘学園作業サービス区分  ⑩すみれホームサービス区分  ⑪障がい相談支援室鶴が丘サービス区分  ⑫かしわ認定こども園拠点区分  ⑬あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第4号 令和3年度 事業計画ならびに予算の認定について</p> <p>(1) 事業計画  (2) 社会福祉事業</p> <p>①本部拠点区分  ②長生園サービス区分  ③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分  ④長生園訪問介護事業サービス区分  ⑤デイサービス武佐いこいサービス区分  ⑥ひかり自立支援センターサービス区分  ⑦ひかりの里サービス区分  ⑧鶴が丘学園一般サービス区分  ⑨鶴が丘学園作業サービス区分  ⑩すみれホームサービス区分  ⑪障がい相談支援室鶴が丘サービス区分  ⑫かしわ認定こども園拠点区分  ⑬あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第5号 人事案件</p>
<p>2) 定時理事会  第1回 令和2年6月3日(水)  令和元年度事業報告、決算の認定、その他の案件  第2回 令和2年10月21日(水)  令和2年度補正予算およびその他の案件</p>	<p>2) 理事会  第1回 令和2年5月13日  書面同意者6名 確認者2名  報告事項  (1) 令和2年度社会福祉施設等整備事業費補助金内示に関する件</p>

事業計画	実施状況
<p>第3回 令和3年3月17日(水) 令和3年度事業計画および予算ならびにその他の案件</p>	<p>議案</p> <p>第1号 長生園移転改築および武佐の里新設計画実施設計図面及び概算見積について</p> <p>第2号 令和2年度社会福祉施設等整備事業費補助金の交付申請について</p> <p>第3号 令和2年度 釧路市老人福祉施設整備協力費の交付申請について</p> <p>第4号 福祉医療機構福祉貸付資金借入申込について</p> <p>第5号 釧路信用金庫借入金の申込について</p> <p>第6号 令和2年度 補正予算(第1次)の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>④ひかりの里サービス区分</p> <p>⑤鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>第7号 長生園移転改築および武佐の里新施設整備予算書について</p> <p>第8号</p> <p>(1) 釧路愛育協会養護老人ホーム長生園移転改築および特別養護老人ホーム武佐の里新設工事に係る入札について</p> <p>(2) 釧路愛育協会養護老人ホーム長生園移転改築および特別養護老人ホーム武佐の里新設工事監理業務に係る入札について</p> <p>第2回 令和2年6月3日</p> <p style="text-align: right;">書面同意者6名 確認者2名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症の対応に関する件</p> <p>議案</p> <p>第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>(1) 就業規程</p> <p>(2) 契約職員規程</p> <p>(3) パートタイム職員規程</p>

事業計画	実施状況
	<p>第2号 令和元年度事業報告について</p> <p>第3号 令和元年度決算の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ひかりの里サービス区分</p> <p>⑧鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨鶴が丘学園作業サービス区分</p> <p>⑩すみれホームサービス区分</p> <p>⑪障がい相談支援室鶴が丘サービス区分</p> <p>⑫かしわ認定こども園拠点区分</p> <p>⑬あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>報告事項</p> <p>(2) 令和元年度決算監査報告</p> <p>第4号 令和2年度 補正予算(第2次)の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>④かしわ認定こども園拠点区分</p> <p>⑤あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第3回 令和2年6月26日 参加者7名</p> <p>議 案</p> <p>第1号 社会福祉法人釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転改築工事および特別養護老人ホーム武佐の里新設工事に係る入札結果及び契約手続きについて</p> <p>(1) 入札結果について</p> <p>(2) 工事契約締結について</p>

事業計画	実施状況
	<p>第2号 社会福祉法人釧路愛育協会 養護老人ホーム長生園移転改築工事および特別養護老人ホーム武佐の里新設工事監理に係る入札結果及び契約手続きについて</p> <p>(1) 入札結果について</p> <p>(2) 工事契約締結について</p> <p>第4回 令和2年10月21日 参加者8名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査結果に関する件</p> <p>(2) 「あいこう認定こども園」改築計画基本構想に関する件</p> <p>議案</p> <p>第1号 共同生活援助事業ひかりの里に併設する短期入所事業指定申請について</p> <p>第2号 諸規程の制定および一部改正について</p> <p>(1) ひかりの里運営規程</p> <p>(2) 短期入所事業ひかりの里運営規程制定</p> <p>第3号 令和2年度補正予算(第3次)の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ひかりの里サービス区分</p> <p>⑧鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨鶴が丘学園作業サービス区分</p> <p>⑩すみれホームサービス区分</p> <p>⑪かしわ認定こども園拠点区分</p> <p>⑫あいこう認定こども園拠点区分</p>

事業計画	実施状況
	<p>第5回 令和3年3月17日</p> <p style="text-align: right;">書面同意者6名 確認者2名</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 法人監査に関する件</li> <li>(2) 長生園移転改築及および特別養護老人ホーム武佐の里新設計画進捗に関する件</li> <li>(3) 中部子育て支援拠点センターサテライトよちよちひろば新橋に関する件</li> <li>(4) ひかりの里ホーム再編に関する件</li> <li>(5) 法人職員資格取得助成事業に関する件</li> </ul> <p>議案</p> <p>第1号 定款変更認可申請について</p> <p>第2号 諸規程の一部改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 事務規程</li> <li>(2) 経理規程</li> <li>(3) 就業規程</li> <li>(4) 契約職員規程</li> <li>(5) パートタイム職員規程</li> <li>(6) 報酬規程</li> <li>(7) 処遇改善手当支給規程</li> <li>(8) 長生園運営規程</li> <li>(9) すみれホーム運営規程</li> <li>(10) かしわ認定こども園運営規程</li> <li>(11) あいこう認定こども園運営規程</li> <li>(12) ひかりの里運営規程制定</li> <li>(13) ホームはばたき運営規程制定</li> </ul> <p>第3号 令和2年度 補正予算(第4次)の認定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 社会福祉事業区分 <ul style="list-style-type: none"> <li>①本部拠点区分</li> <li>②長生園サービス区分</li> <li>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</li> <li>④長生園訪問介護事業サービス区分</li> <li>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</li> <li>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</li> </ul> </li> </ul>

事業計画	実施状況
	<p>⑦ひかりの里サービス区分            ⑧鶴が丘学園一般サービス区分            ⑨鶴が丘学園作業サービス区分            ⑩すみれホームサービス区分            ⑪障がい相談支援室鶴が丘サービス区分            ⑫かしわ認定こども園拠点区分            ⑬あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第4号 令和3年度 事業計画ならびに予算の認定について</p> <p>(1) 事業計画            (2) 社会福祉事業</p> <p>①本部拠点区分            ②長生園サービス区分            ③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分            ④長生園訪問介護事業サービス区分            ⑤デイサービス武佐いこいサービス区分            ⑥ひかり自立支援センターサービス区分            ⑦ひかりの里サービス区分            ⑧鶴が丘学園一般サービス区分            ⑨鶴が丘学園作業サービス区分            ⑩すみれホームサービス区分            ⑪障がい相談支援室鶴が丘サービス区分            ⑫かしわ認定こども園拠点区分            ⑬あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第5号 人事案件</p>
<p>3) 定例監査</p> <p>第1回 令和2年5月25日            令和元年度決算および運営の執行状況</p> <p>第2回 令和2年7月27日            令和2年度第1四半期会計および運営の執行状況</p> <p>第3回 令和2年10月26日            令和2年度第2四半期会計および</p>	<p>3) 監査</p> <p>第1回 令和2年5月25日 出席者 2名            (1) 令和元年度決算および運営の監査</p> <p>第2回 令和2年7月27日 出席者 2名            (1) 令和2年度 第1・四半期 法人および施設の運営状況監査</p> <p>第3回 令和2年10月26日 出席者 2名            (1) 令和2年度 第2・四半期 法人および施設の運営状況監査</p>

事業計画	実施状況
び運営の執行状況 第4回 令和3年1月25日 令和2年度第3四半期会計および運営の執行状況 第5回 令和3年3月22日 令和2年度第4四半期会計および運営の執行状況	第4回 令和3年1月25日 出席者 2名 (1) 令和2年度 第2・四半期 法人および施設の運営状況監査 第5回 新型コロナウイルス感染症流行により中止とし、令和3年度第1回開催時に、令和2年度 第3・四半期 法人および施設の運営状況監査を行う予定
4) 永年勤続職員表彰	4) 永年勤続職員の表彰 実施 令和2年12月14日 勤続年数 20年 1名
5) 役員研修会	5) 役員研修会 ①令和2年度 全道施設長研修会 日時 令和3年2月4日 会場 オンライン開催 (YouTube ライブ配信) 参加 理事1名 ②自立センター「障がい者雇用に関する提案」 日時 令和2年12月7日 会場 長生園会議室 参加 理事3名
6) 法人研修会	6) 法人研修会 第1回 新任職員研修会 令和2年8月25日(火) 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」 参加者 11名 第2回～第4回はコロナ禍のため自粛し、翌年度に持ち越し

## 長 生 園

令和2年度における事業運営は、事業計画に基づき経済上・環境上の理由により地域で暮らすことが困難になったかたがたに対応した入所支援を、各関係機関と連携し多角的に実施することができた。多角的に支援することで一人の対象者に対し、さまざまな角度と視点から生活課題を検討し、本人にとってのより良い生活の実現をめざすという、

チームアプローチが実現することができた。これにより、養護老人ホームの役割のひとつである「ラストセーフティネット」の実践がなされたと考えている。

その反面、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、さまざまな活動の自粛が余儀なくされ、施設運営にも大きく影響し、面会、外泊、外部との交流、大人数での行事などの活動がまったく実施できなかった。しかし、年度をとおして、新型コロナウイルス感染症の罹患者が出なかったことは、利用者さん、職員がそれぞれに、感染対策を実施し、自律的な行動をしてくれた結果だと捉えている。今後も、利用者さん、職員が一丸となって感染対策を実践していきたい。

年度の入所者状況としては、平均入所人員 149.25 名、稼働率 93.2%という状況であった。

そういった状況の中、令和2年度事業計画重点項目の(1)に掲げた「内容を工夫した余暇活動の実施」にあっては、コロナ禍によりクラブ活動などがほとんどできなかったが、集まらずにできる活動を工夫して実施した。

(2)の重点項目である「利用者の身体機能的側面、精神心理的側面、社会環境的側面を総合的に維持、向上を図り QOL (quality of life : 生活の質) を高めていく」にあっては、毎日の健康体操、ラジオ体操、コロナ禍でもできる企画やオンライン面会により実践できた。

(3)の重点項目である「病気の早期発見と健康管理、指導に努める」にあっては、必要とされる医療行為や緊急時の対応、感染症予防のための啓発活動などを適切に実施することができた。

(4)「季節感を取り入れた食事の提供と、望ましい食習慣、栄養や衛生の知識普及のため、必要な情報提供に努める」にあっては、季節ごとの行事食やお祝いの食事により、季節感を取り入れた食事が提供できた。

(5)「長生園改築工事の竣工に向け準備を進める」にあっては、施設の備品や設備の選定を進めながら、竣工に向け各種補助金の申請や借り入れの段取りも進めてきた。建築工事についても予定どおりの進捗率で年度を終わることができた。

社会状況の変化や諸制度の整備に伴い、養護老人ホームの役割も大きく変わってきている。そういったなかで進めている、長生園改築および武佐の里新設工事では、実施設計に基づきながらも、建築業者、設計業者とともに、さらに高い機能を持った施設になるよう変更や修正をしながら建設を進めていきたい。

また、コロナ禍により実現できない地域との交流やつながりを、いつでも再開できるよう地域交流ホールなどの計画は変更せず進めていく。もちろん、現在入所している利用者さんの生活を豊かなものにする建物建築を主眼に、感染症にも強い施設づくりを進めていく。

そして、高齢者福祉施設として高齢者福祉の増進・発展のため、施設内外の研修や資格取得により、職員個々の技術や意識の向上を図っていけるよう、自己研鑽を深めるこ

とにも努め続けていきたい。

また、職員一人ひとりが力をつなげ合うチームアプローチの実践により、チーム力をさらに向上させ、魅力ある施設づくり、職場づくりにチーム一丸となってチャレンジし続けていきたい。

#### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 内容を工夫した余暇活動の実施	(1) コロナ禍のため今年度は、クラブ活動がほとんど実施できなかったが、集団にならない内容の「ミュージックタイムの日」や利用者さんが個々に自室でできる雑巾縫いの「ボランティア活動」などを代替えとし、役割や楽しみを持てる活動を実施できた。また、手先を使うことでクラブ活動と同様に身体機能の維持・向上につなげることができた。 (2) 感染予防策を取りながらの野外食は、従来2回だったところ4回に増やし、1回の参加人数を減らすことでソーシャルディスタンスを保ちながら利用者さん、職員ともに楽しむことができた。
2) 利用者の身体機能的側面、精神心理的側面、社会環境的側面を総合的に維持、向上を図り QOL を高めていく	(1) クラブ活動などをとおした身体機能の維持、向上は、コロナ禍によるクラブの中止で取り組めなかったが、毎日のラジオ体操、健康体操で実施することができた。 (2) 行事などをとおした、精神心理の維持、向上は、コロナ禍でも工夫した企画によって実施することができた。また、新たな生活様式に合わせた行事や活動を新たに加え、意欲向上による精神心理状態の維持や向上に努めることができた。 (3) 外出や外泊、面会がコロナ禍により制限しなければならなくなったが、オンライン面会の導入により、社会とのつながりに努めることができた。
3) 病気の早期発見と健康管理、指導に努める	(1) 利用者さんの病状の変化に伴い、早めの受診や入院対応ができた。 (2) 多職種間との情報共有により、病気の早期発見へつなげることができた。 (3) 新型コロナウイルスへの情報共有や感染予防、対策

	<p>など職員間で周知や話し合いはされていたが、新しいウイルスへの対応のため、手探り状態であった。</p>	
4) 季節感を取り入れた食事の提供と、望ましい食習慣、栄養や衛生の知識普及のため、必要な情報提供に努める	<p>(1) 食事摂取基準に基づいた食事を提供することができた。</p> <p>(2) 季節ごとの行事やお祝いの食事を中心に、旬の食材や季節感を取り入れた食事を提供することができた。</p> <p>(3) コロナ禍のため、栄養教室が実施できず、情報の発信としてポスターの掲示を実施した。反省として周知方法の工夫不足や、掲示回数が不足しており、利用者さんに必要な情報を十分に発信することができなかつた。今後は、他職種からも情報を収集し、利用者さんにとって必要な情報や、知識の普及に積極的に取り組んでいきたい。</p>	
5) 長生園改築工事の竣工に向け準備を進める	<p>(1) 実施設計に基づきながらも、さらに機能的な施設にするため、建築業者、設計業者とともに協議を進め、工事内容の変更や修正を図ることができた。</p> <p>(2) 新しい施設で使用する備品や設備の選定を進めることができた。</p> <p>(3) 建築費用に係る、各種補助金の申請や、借入金の手続きを円滑に実施することができた。</p>	
6) クラブ活動	<p>活動・実施年月日・回数など</p>	<p>参加人数 (名)</p>
	<p>(1) リズムサークル 延 4回</p> <p>(2) 楽々工房 // 12//</p> <p>(3) ゲートボール同好会 // 12//</p> <p>(4) サプライズの日 // 2//</p>	<p>78</p> <p>189</p> <p>90</p> <p>28</p>
7) 健康教室	<p>(1) コロナ禍のため、自粛</p>	
8) 栄養教室	<p>(1) コロナ禍のため、栄養に関するポスターを2回掲示</p>	
9) 機能訓練	<p>(1) 体 操 毎 日</p> <p>(2) ハッピーレク 延 5回</p>	<p>108</p>
10) 余暇活動	<p>(1) 外出支援</p> <p>(2) カラオケ 延 4回</p>	<p>21</p> <p>108</p>
11) 自己評価	<p>(1) 福祉サービス第三者評価 高齢者福祉</p>	<p>38</p>

	サービス版自己評価シートに基づき常勤職員が実施			
12) 職員研修 (外部研修)	月	日	研修名	参加 人数 (名)
	3	9	全国老協 養護老人ホーム職員研修困難事 例検討会	1
13) 職員研修 (施設内研修) 研修テーマ 『チーム力の 向上をめざす』	月	日	研修名	参加 人数 (名)
	7	6	基礎研修 I 社会人としての基本的姿勢 研修委員会	19
	7	9	基礎研修 I 社会人としての基本的姿勢 研修委員会	11
	7	15	基礎研修 I 社会人としての基本的姿勢 研修委員会	16
	7	6	実践研修 I 社会人としての基本的実践 研修委員会	19
	7	9	実践研修 I 社会人としての基本的実践 研修委員会	11
	7	15	実践研修 I 社会人としての基本的実践 研修委員会	16
	8	21	チーム力の向上を目指す 研修委員会	13
	9	30	身体拘束を体感してみよう 身体拘束廃止委員会	11
	9	24	身体拘束廃止委員会施設内研修	14

		身体拘束廃止委員会	
10	9	「ちょっと待って！今の介助大丈夫？」利用者さんにとって、そしてあなたにとって 事故対策委員会	18
11	17	新型コロナウイルス感染症に関する知識とマニュアルの再確認 感染症対策委員会	17
11	19	段ボールベッドを作ろう 災害対策委員会	17
11	30	苦情とはなにかについて、再確認と再認識 苦情処理委員会	14
12	8	施設における高齢者虐待防止について ～怒りのコントロールと適切なケアの実践～ 虐待防止委員会	20
1	28	防犯対策の再認識と防犯に対する意識の習得 防犯対策委員会	6
2	2	基礎研修Ⅱ チームについての基本的知識を身につけよう 研修委員会	11
2	9	基礎研修Ⅱ チームについての基本的知識を身につけよう 研修委員会	13
2	16	基礎研修Ⅱ チームについての基本的知識を身につけよう 研修委員会	10
2	2	実践研修Ⅱ チームとしての基本的実践 研修委員会	11
2	9	実践研修Ⅱ チームとしての基本的実践	11

			研修委員会	
	2	16	実践研修Ⅱ チームとしての基本的実践 研修委員会	10
	2	17	スピーチロック廃止に向けて 身体拘束廃止委員会	15
	3	24	基礎実践総括研修	12
14) 救命救急講習	月	日	研修名	参加人数 (名)
	10	29	普通救命救急講習	2
	11	1	普通救命救急講習 (更新再講習)	7
	11	25	普通救命救急講習 (更新再講習)	6
	11	29	普通救命救急講習	2
15) 短期宿泊事業	在宅高齢者の短期宿泊 (1) 利用人員 延 20名 延日数 499日			
16) 健康診断・衛生管理	健康診断・衛生管理 (1) 健康診断 令和2年4月～令和2年12月 令和2年7月～令和2年8月 (2) 体重測定 令和2年7月 令和2年11月 令和3年3月 (3) 赤痢菌等検査 月 1回 (4) ノロウイルス検査 10月～ 3月			

## 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数					
4	1) 映画会	9日	42名	2) 誕生会	15日	135名
5	1) 誕生会	20日	137名			
6	1) 映画会	11日	37名	2) 誕生会	17日	140名
	3) 買い物レク	17日	3名			
7	1) 野外食	10日	27名	2) 誕生会	15日	137名
	3) 野外食	17日	23名	4) 野外レク	21日	15名

8	1) 野外食	4日	28名	2) 野外食	11日	23名		
	3) 誕生会	19日	136名	4) 物故者供養	20日	15名		
	5) 盆踊り	20日	62名	6) クッキングレク	28日	15名		
9	1) 買い物レク	9日	3名	14日	3名	16日	6名	
		17日	3名	26日	3名			
	2) かしわ認定こども園交流会	8日	45名	3) 誕生会	16日	135名		
	4) 長生園祭	21日	135名					
10	1) 開園記念日	2日	124名	2) 買い物レク	8日	4名	16日	4名
	3) 収穫祭	15日	136名	4) 誕生会	21日	132名		
	5) クッキングレク	20日	24名					
11	1) 誕生会	18日	132名					
12	1) 誕生会	16日	131名	2) クリスマス会	24日	136名		
	3) お年取り	30日	135名					
1	1) 新年恒例会	1日	135名	2) 誕生会	20日	132名		
2	1) 誕生会	17日	137名					
3	1) 節句会	3日	105名	2) 誕生会	18日	136名		

### 3. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

#### 1) 道補助事業

事業名：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	
内 容：無線アクセスポイント2台、ipad2台、空間除菌脱臭機ジアイーノ13台、飛沫防止パーテーション90台、体表面温度監視システム6台	
財 源：事業活動による収入（道補助金）	5,774,000円
（自己資金）	340円
合 計	5,774,340円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：釧路市オンライン面会環境整備費補助金	
内 容：ipad2台	
財 源：事業活動による収入（市補助金）	100,000円
（自己資金）	880円
合 計	100,880円

### 4. 施設整備補助事業

#### 1) 道補助事業

事業名：令和2年度老人福祉施設等整備事業
----------------------

内 容：長生園移転改築および武佐の里新設工事費用	
財 源：事業活動による収入（道補助金）長生園	163,080,000 円
（道補助金）武佐の里	64,533,000 円
合 計	227,613,000 円

2) 釧路市補助事業

事業名：令和2年度老人福祉施設整備協力費補助事業	
内 容：長生園移転改築および武佐の里新設工事費用	
財 源：事業活動による収入（市補助金）長生園	163,080,000 円
（市補助金）武佐の里	23,010,000 円
合 計	186,090,000 円

5. その他

1) 交 流 会	かしわ認定こども園交流会
2) ボランティア	コロナ禍により自粛
3) 寄 贈	41件 評価額 606,019 円
物品名	歩行器、寝具一式、カット布、書籍、衣類、紙オムツ類、フェイスタオル、カット布、ポケットティッシュ、洗濯機、不織布マスク、手作りマスク、尿取りパッド、下着、靴下、フットマッサージャー、カセットテープ、CD ラジカセ、カセットテープ、サバ缶

令和2年度 入 退 園 状 況 (名)

定員 160

月	入園数	退園数	死亡数	当月末人数
4	3	0	3	152
5	0	0	0	152
6	0	1	2	149
7	2	0	1	150
8	1	0	0	151

9	0	0	2	149
10	1	0	2	148
11	1	0	2	147
12	1	0	1	146
1	1	0	0	147
2	3	0	1	149
3	4	0	1	152
合計	17	1	15	

### 長生園訪問介護事業所

長生園特定施設における訪問介護サービスの提供は、利用者さんの心身の状況や特性を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心がけながら実践するよう努めた。

なかでも重点項目の（１）にかかげた「訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施」については、定期的にヘルパー研修を実施し訪問介護員の資質向上を図った。

（２）の重点項目である「訪問介護サービスの質の向上」については、利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供できるよう努めた。

#### １．業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
------	------

1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施	<p>(1) サービス提供責任者が訪問介護員と介護職員の間に入り情報の共有をし、利用者さんへのサービスが円滑に行えるように努めた。</p> <p>(2) 記録がスマートフォンとケアカルテ（介護記録ソフト）に移行するため、その操作方法の研修を実施した。</p> <p>(3) 新型コロナ対策として、定期的に注意喚起し、感染症に対する対応を徹底して行った。</p>
2) 訪問介護サービスの質の向上	<p>(1) 利用者さん一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供した。</p>

## 2. 研修の実施状況

研修内容	実施日	参加人数（名）
ケアカルテ、スマートフォン操作方法	令和2年6月26日	4
ケアカルテ、スマートフォン操作方法	令和2年7月8日	6
ケアカルテ、スマートフォン操作方法	令和2年7月17日	6
ケアカルテ、スマートフォン操作方法	令和2年7月20日	6

## 武 佐 い こ い

令和2年度は、新型コロナウイルスの流行により、一時、事業縮小での運営や、増員を目的とした居宅介護事業所への積極的な宣伝活動もほとんど行えず、利用人員の減員がみられた。さらに、7月頃より、利用者さんの入院や施設入所などの影響もあったが、現在は利用人員も回復してきている。

新型コロナウイルスの感染予防対策として、利用者さんに随時、手洗い・うがい・マスクの着用の促しや、事業所内の換気や消毒、空間除菌脱臭機や飛沫防止パーテーションを導入し感染予防に努めた。

サービスについては、利用者さん主体のサービスを念頭に少人数制を活かし、利用者さん個々へ寄り添い、生活機能の低下防止に重点を置いたサービス提供により、役割・自信・意欲・楽しみの回復に努めた。

職員教育については、新型コロナウイルスの流行により外部研修には参加することができなかったが、職場内研修、会議や個人面談などとおして、専門職としての資質向上および地域の多様なニーズに柔軟に対応するためのチームケアの確立に努めた。

地域との関わりについても、新型コロナウイルス感染予防対策としてフロアーの一般開

放や地域交流カフェいこい会館、ボランティアの受け入れは中止している。

第1回、第2回の運営推進会議についても、感染予防対策により書面での会議で行っている。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者さんの個々のニーズに沿った（介護予防）通所介護計画の実施	(1) 居宅介護支援員と連携し、その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づけるよう通所介護計画の作成に努めた。
2) 小規模事業所ならではの特色を生かし、個々の利用者さんに寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供	(1) 利用者さん個々に寄り添い、ニーズを基に個々に日常生活内で、役割・自信・意欲・楽しみの回復を図り、利用者さんの QOL の向上に繋げるサービス提供に努めた。
3) 専門職としての資質向上を目的とした職員研修の定期実施および積極的な外部研修への参加	(1) 利用者さんおよびご家族とのより良い関係づくりと、安心安全で良質なサービス提供へ繋げるための接遇や知識などの職員研修は行っているが、研修計画に沿って行う事ができなかった。 (2) 外部研修については、新型コロナウイルスの流行により参加できていない。
4) 地域とのより密接な関係づくりを目的とした地域公益事業の充実化	(1) 新型コロナウイルスの流行により、デイサービスフロアー地域一般開放や地域カフェ「いこい会館」の開催が実施できておらず、地域との関係づくりが難しかった。

### 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況および参加人数		
4	1) 春の体力測定・体力増進週間	13～17日	計 35名
5	1) 新型コロナウイルス感染予防にて中止		
6	1) 園芸レク（プランター作成）	3日	9名
7	1) オープンカフェ	20～22日	計 34名
8	1) 調理レクリエーション	13～14日	計 24名
9	1) 敬老炉端	10日	12名
	2) 自主避難訓練	30日	10名
10	1) 開所記念を祝う会	1日	11名
	2) 令和2年度第1回運営推進開催	23日	5名

(書面会議)			
11	1) 秋の体力測定・体力増進週間	16～20日	計36名
12	1) クリスマス会	25日	12名
	2) 忘年会	28日	12名
1	1) 新春お楽しみ週間	4～8日	計34名
2	1) 節分	3日	12名
3	1) 節句会	4日	14名
	2) 令和2年度第2回運営推進開催	15日	5名
(書面会議)			

### 3. 令和2年度月別利用延数、一日平均利用人員および稼働率

月別	利用延人数 (名)	一日平均 利用人員 (名)	稼働率
4	199	9.9	66.3%
5	158	8.7	56.2%
6	240	10.9	72.7%
7	242	11.5	76.8%
8	237	11.8	79.0%
9	239	11.9	79.6%
10	281	12.7	85.1%
11	248	13.0	87.0%
12	272	12.3	82.4%
1	229	12.0	80.3%
2	218	12.1	80.7%
3	267	11.6	77.3%
合計	2,830	年平均 11.5	76.9%

### 4. 令和2年度地域公益事業実績

#### 1) デイサービスフロア地域一般開放

月別	利用者	利用回数	延べ人数 (名)
4	ふまねっと946様	中止	0
5	ふまねっと946様	中止	0
6	ふまねっと946様	中止	0
7	ふまねっと946様	中止	0
8	ふまねっと946様	中止	0

9	ふまねっと946様	中止	0
10	ふまねっと946様	中止	0
11	ふまねっと946様	中止	0
12	ふまねっと946様	中止	0
1	ふまねっと946様	中止	0
2	ふまねっと946様	中止	0
3	ふまねっと946様	中止	0

## 2) いこい会館

月	内 容	参加人数 (名)
5	中止	0
7	中止	0
9	中止	0
11	中止	0
1	中止	0
3	中止	0

## ひかり自立支援センター

令和2年度も昨年に引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者さんの人権を守り安心、安全、快適な施設づくりに取り組んだ。しかし、コロナ禍の影響により第12回を数えた「ひかりの里まつり」の中止を余儀なくされ、あわせて釧路市内の各種行事、イベントおよび、定期的に行っていた販売などの中止や自粛が求められ、製品の売りに影響をきたしたが、パンフレットの配布やFAXでの注文を受けて販売を促進し、年度末には少しではあるが、利用者さんに還元金を支給することができた。

生活介護「あい工房」では、手指消毒の感染症対策と換気などの衛生管理の徹底を図りながら、利用者さんの障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援をはじめ、かわいれ栽培作業などによる生産活動の提供、身体機能維持を目指して体に負担の少ない運動や散歩、ドライブなどストレスがたまらないよう適切な支援の充実を図った。

例年参加しているイベント、行事の販売参加、道東知的障がい福祉協会、釧路・根室地区部会主催のミニバレー・シーツバレー大会および公共施設を利用したのプール支援などはコロナ禍の影響で実施できなかった。

就労継続支援B型「みのり工房」では、マスクの着用、手指の消毒など感染症対策と消

毒や室内清掃の衛生管理を行い、施設外就労の「長生園」「釧望やすらぎの郷」の老人ホーム清掃業務従事に際しては、特に感染症対策に留意して徹底を図った。椎茸栽培、畑やハウスを活用しての農作物生産、どら焼き、クッキーなどの菓子製造の製品については、パンフレットの配布やFAXでの注文販売を行った。さらに地域における公益的な取り組みとして釧路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスについても、感染症対策を徹底し、安否確認に重点をおきながら継続した。

今後高齢化が進み、地域のニーズに応じて令和4年度移転後の長生園入所も視野に入れながら15名の利用者さんが通所している鶴が丘学園・すみれホームとの合同検討会議を継続し、将来を展望しながら利用者さんが豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

業 務 計 画	実 施 状 況
1) 日中支援の生活介護「あい工房」利用者さんの基本的な生活習慣生産活動、身体機能の維持、余暇活動などの充実を図る	<p>(1) 感染症対策として手指消毒および工房の衛生管理の徹底を図りながら、利用者さん個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの基本的な生活習慣の支援、かわれ栽培作業などによる生産活動を提供した。</p> <p>(2) 身体機能の維持を目指して軽運動や散歩、ドライブなど、コロナの影響で自粛された行事、イベントなどでストレスがたまらないよう支援の充実を図った。</p>
2) 日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」利用者さんの施設外就労と野菜、椎茸栽培、菓子製造販売および配食サービスの充実を図る	<p>(1) 感染症対策として手指消毒およびマスクの着用、工房の衛生管理の徹底を図りながら、施設外就労「長生園」「釧望やすらぎの郷」の清掃業務を継続した。</p> <p>(2) 椎茸栽培、農作物生産、どら焼き、クッキーの菓子製造、パンフレットの配布やFAXでの注文販売を行った。</p> <p>(3) 地域貢献事業の高齢者宅への配食サービスは、感染症対策を徹底し、おいしい食事の提供および安否確認に重点をおきながら実施した。</p>
3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	<p>(1) 職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。</p> <p>①令和2年度愛育協会新任職員研修会 (本部) 8月1名</p> <p>②令和2年度サービス管理責任者更新研修 (幕別) 11月1名</p> <p>③令和2年度権利擁護セミナー (リモート) (園内)</p>

	<p style="text-align: right;">1月1名</p> <p>④令和2年度全道施設長研修（リモート）（本部）</p> <p style="text-align: right;">2月1名</p> <p>⑤令和2年度園内研修（資料回覧報告研修）（園内）</p> <p style="text-align: right;">3月16名</p>
4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	<p>(1) 新型コロナウイルス感染防止補助事業 事業名：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 内 容：新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入 空気清浄機7台、パルスオキシメーター、体温計、消毒液、飛沫防止パネルなど。 財 源：事業活動による収入（道補助金）757,000円 （自己資金）13,499円 合 計 770,499円</p> <p>(2) 敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃、整備および草刈りなどを実施した。</p> <p>(3) センター前職員駐車場小型ローラーによる整地を行った。</p>

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体	あ い 工 房	み の り 工 房
4	保護者会など中止	市立病院販売など中止	長生園出店など中止
5	前期健康診断 5/18~22 利用者懇談会 5/27	理容など中止	金星ハイヤー出店など中止
6	利用者懇談会 6/25 保護者会 6/30	プール支援など中止	ふれあい広場など中止
7	利用者懇談会など中止	益浦夏祭り販売など中止	釧望やすらぎの郷夏まつりなど中止
8	保護者会など中止	施設交流ボウリング大会など中止	釧路養護学校ひまわりのつどいなど中止
9	開所記念日 9/1	鶴が丘学園祭見学など中止	コア大空まつりなど中止
10	保護者会など中止	施設交流シーツバレー大会など中止	スマイルワンダーランド出店など中止
11	後期健康診断インフルエンザ	市立病院販売など中止	中央病院販売など中止

	11/16~20		
12	釧路芸術館クリスマスコンサートなど中止	クリスマス会 12/24	クリスマス会 12/24
1	利用者懇談会など中止	初詣など中止	イオン出店など中止
2	保護者会など中止	節分豆まき 2/2	節分豆まき 2/3
3	移動ラーメン 3/23	ひまわりチャレンジなど中止	慰労会など中止
備考	クリスマス会、節分豆まきは各工房で実施 イベント、販売、行事については、新型コロナウイルス流行により中止		

### 3. その他

1) 交 流	セイコーマート（クリスマス交流・ケーキ、プレゼント贈呈のみ）		
2) 寄 贈	2件	評価額	15,500 円
	物品名：	ジュース・ケーキ など	

### 令和2年度 入 退 所 状 況

(名)  
定員 33

月	生活介護あい工房 (11)			就労継続支援B型みのり工房 (22)		
	入 所	退 所	当月末人数	入 所	退 所	当月末人数
4	0	0	10	0	0	22
5	0	0	10	0	0	22
6	0	0	10	0	0	22
7	0	0	10	0	0	22
8	0	0	10	1	0	23
9	0	0	10	0	0	23
10	0	0	10	0	0	23
11	0	0	10	0	0	23
12	0	0	10	0	0	23
1	0	0	10	0	0	23
2	0	0	10	0	0	23
3	0	0	10	0	0	23
計	0	0		1	0	

## ひかりの里

令和2年度も昨年に引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者さんの人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供し、利用さんが安心して快適に生活できるよう本

人負担金の見直しを図った。ホームひかりにおいて12月1日に地域のニーズに応え、短期入所事業の指定を受けるとともに、入居定員を10名から9名に変更し関係機関への連絡調整及び周知徹底を図った。コロナ禍の影響により第12回「ひかりの里まつり」や鉏路市内の各種行事、イベントの中止、外出の自粛などを余儀なくされたが、感染症対策を徹底しホーム内で開催できる誕生会やクリスマス会、節分豆まきなどの行事を実施して利用者さんのストレスがたまらないよう支援の充実を図った。また10月より保護者会も開催を見合わせ中止したが、隔月で発行した「ひかりの里だより」で広く情報の発信に努めた。

ホームひかりでは、職員介助による手指消毒の感染症対策と換気、清掃などの衛生管理を徹底し、利用者さんの健康管理をはじめ、それぞれの障がいに合わせて入浴、排せつ、食事支援などの充実を図った。また、外出、行事への参加ができなかったため、ホーム内でそれぞれの利用者さんに合わせて、玩具やDVDを用いて情緒の安定を図った。

ホームはばたきでは、マスクの着用、手指の消毒、室内清掃などを自主的にできるよう支援し感染症対策の徹底を図った。宿泊旅行、外出、毎年楽しみにしている人気歌手のコンサートなどが中止されるなか、趣味のDVD鑑賞や折り紙、ぬり絵など室内、個人で楽しめる余暇の充実を図りながら、ホーム内でも誕生会、節分豆まき、ひなまつりなどの行事を実施し情緒の安定を図った。

令和元年度末から発生した新型コロナウイルスへの感染症対策にも取り組み、新生活様式も意識しながら、安全に安心して生活できるよう心掛け、利用者さんが豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

#### 1. 業務計画の実施状況

業 務 計 画	実 施 状 況		
1) 利用者さんが安心して快適に生活できるよう本人負担金の見直しを図る	(1) 本人負担金の見直し		
	本人負担金		
		ホームひかり	
	科 目	新	旧
	家 賃	28,500円	28,500円
	食 材 費	17,500円	17,500円
	光 熱 水 費	11,500円	9,700円
	燃 料 費	8,900円	7,200円
	日 用 品 費	2,800円	2,800円
計	69,200円	65,700円	
2) 地域支援の共同生活援助 「ひかりの里」(ホームひかり)利用者さんへの基本的な生活習慣の支援および	(1) 職員介助による手指消毒の感染症対策と換気、清掃などの衛生管理を徹底し、利用者さんの健康管理をはじめ、それぞれの障がいに合わせて入浴、排せつ、食事支援などの充実を図った。		

<p>健康管理、地域資源を活用した余暇活動を実施し情緒の安定を図る</p>	<p>(2) コロナ禍の影響により外出、行事への参加ができなかったため、ホーム内でそれぞれの利用者さんに合わせて、誕生会、節分豆まき、ひなまつりなどの行事を実施し玩具やDVDを用いて情緒の安定、余暇の充実を図った。</p>
<p>3) 地域支援の共同生活援助「ひかりの里」(ホームはばたき)利用者さんが積極的に地域との交流を図りながら地域に溶け込み、楽しく生活できるよう支援の充実を図る</p>	<p>(1) マスクの着用、手指の消毒、室内清掃など、自主的にできるよう支援し感染症対策の徹底を図った。  (2) コロナ禍の影響により宿泊旅行、外出、毎年楽しみにしている歌手のコンサートなどが中止されるなか、趣味のDVD鑑賞や折り紙、ぬり絵など室内、個人で楽しめる余暇の充実を図った。  (3) ホーム内でも誕生会、節分豆まき、ひなまつりなどの行事を実施し支援の充実を図った。</p>
<p>4) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る</p>	<p>(1) 職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した。  ①令和2年度愛育協会新任職員研修会 (本部) 8月1名  ②令和2年度サービス管理責任者更新研修 (幕別) 11月1名  ③令和2年度権利擁護セミナー (リモート) (園内) 1月1名  ④令和2年度園内研修 (資料回覧報告研修) (園内) 3月13名</p>
<p>5) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染防止補助事業  事業名：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金  内 容：新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入 空気清浄機2台、パルスオキシメーター、体温計、消毒液、飛沫防止パネルなど。  財 源：事業活動による収入 (道補助金) 402,000円  (自己資金) 4,931円  合 計 406,931円  (2) 敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃、整備および草刈りなどを実施した。</p>

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体	ホームひかり	ホームはばたき
4	保護者会など中止	誕生会 4/30	誕生会 4/23
5	前期健康診断 5/18~22 利用者懇談会 5/27	外出支援など中止	茅野公園まつり参加など中止
6	利用者懇談会 6/25 保護者会 6/30	誕生会 6/25	道東みどり会参加など中止
7	利用者懇談会など中止	釧路霧フェスティバル見学 など中止	巖島神社まつりなど中止
8	保護者会など中止	くしろ港まつり見学など中 止	花火大会見学など中止
9	開所記念日 9/1(コンサ ート)、花火 9/14 焼き肉	9/1(コンサート)、花火 9/14 焼き肉	誕生会 9/29 9/17 焼き肉
10	保護者会など中止	誕生会 10/22	宿泊旅行など中止
11	後期健康診断 インフルエンザ 11/16~20	誕生会 11/29	いきいきサロン(町内会)参加 など中止
12	保護者会など中止	クリスマス会 12/24	誕生会 12/20 クリスマス会 12/25
1	利用者懇談会など中止	初詣など中止	新年会など中止
2	保護者会ほか中止	節分豆まき 2/2	節分豆まき 2/2
3	移動ラーメン 3/23	ひなまつり 3/3	ひなまつり 3/3
備 考	誕生会、焼肉、クリスマス会、節分豆まき、ひなまつりは各ホームで実施 各月の外出、その他行事については、新型コロナウイルス流行により中止		

## 3. その他

1) 交 流	セイコーマート (クリスマス交流・ケーキ、プレゼント贈呈のみ)
2) 寄 贈	5件 評価額 12,800 円 物品名: 菓子・果物・ジュース・ケーキなど

## 令和2年度 入 退 居 状 況

(名)  
定員 14

月	ホームひかり (9)			ホームはばたき (5)		
	入 居	退 居	当月末人数	入 居	退 居	当月末人数
4	0	0	9	0	0	5
5	0	0	9	0	0	5
6	0	0	9	0	0	5

7	0	0	9	0	0	5
8	0	0	9	0	0	5
9	0	0	9	0	0	5
10	0	0	9	0	0	5
11	0	0	9	0	0	5
12	0	0	9	0	0	5
1	0	0	9	0	0	5
2	0	0	9	0	0	5
3	0	0	9	0	0	5
計	0	0		0	0	

## 鶴が丘学園

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により人々の生活には大きな変化が生まれ、さらに社会のあり方も問い直されている。利用者さんを取り巻く生活状況では、感染防止対策として三密を避けるため食堂での飲食を控え各棟で食事を摂ること、利用者さんやご家族が楽しみにしている週末帰省や一時帰省を中止し、外出や旅行も控え、イベント・行事も縮小や中止となり、人と人がふれあう支援を基本とする福祉の現場においては厳しい対応が迫られた。

しかし、このような状況のなかでも限られた範囲での外出やドライブのほか、屋台ラーメンフェスタや園内コンビニ、居酒屋さくらなど新たな行事を工夫して実施してきた。また、ご家族に会えない寂しさや利用者さんに思いを巡らすご家族の不安を解消するため、オンライン面会や利用者さんたちの園での近況が分かる写真を家庭に送るなどして連携に努めてきた。

重点項目の実施状況では、「開設 50 周年」記念事業は、参画範囲を考慮し翌年度への延期を決め、コロナ禍に合った事業内容を検討することになった。

利用者さんへの人権尊重と安全安心を定着させるための取り組みでは、自然災害や火災などの緊急事態を想定した訓練を定期的実施した。生活面では、特別な配慮を必要とする利用者さんや高齢化に対応した食事に配慮しながら「喜び・楽しみ」につながる食生活の充実を図った。健康面では、通院治療や訪問医療、協力医療機関（口腔ケア・予防接種）との連携を強化し、利用者さんが安全・安心を感じとれるような配慮を実践した。

個別支援計画の実施では、利用者さんの意思決定を尊重する支援を重視し、一人ひとりの個性と特性を大切にす支援計画を取り入れ、支援内容を分かりやすくして利用者さんに負担の少ない方向で統一するようしてきた。

利用者さんの支援では、特別な配慮を必要とする利用者さんや終末ケアなどのケースを

重点に取り組んできた。しかし、急激な体調の変化や入院治療へ移行後に急変するケースがみられ、日常生活面の観察や、できるだけ早期に医療へつなげていく対応が必要であることを確認した。

また、常時個別的な対応が必要な利用者さんにはマンツーマンでの支援を行い、行動の観察や支援記録（データ）を活用し見通しを持った支援を継続している。

日中活動（生活介護）では、利用者さんの健康維持のため、毎朝の散歩や運動機能維持に努めながら、クラブ活動、余暇・創作や生産活動に取り組み、自然に左右される作業では思うような結果を出せなかったが、他の作業ではコロナ禍にあっても活き活きと張りのある活動を継続することができた。

サービスの質向上や安全対策では、ヒヤリハットであげられた課題を速やかに解決するように改善していく体制をつくり実践した。しかし、コロナ禍における利用者さんの検温や通院などの対応についてご家族から苦情があり、居宅や通院時についての検温などのルールを見直し実践している。

障害福祉人材の確保・育成・定着に向けた対策は喫緊の課題であり、施設内外の研修内容の充実と働きやすく魅力のある職場づくりを図っていく必要がある。そのためにも、利用者虐待が起こらないような対策や研修の充実と、ストレングス視点（欠点よりも強さや良いところに着目したアセスメントの視点）を基本とした職場環境を育てる文化を構築していきたい。

今後も、釧路市や関係機関との連携を深めながら、地域との結びつきやニーズに応えるため、短期入所事業の推進と福祉避難場所としての施設開放など、地域生活支援拠点の役割を担っていきたい。

## 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 「開設 50 周年記念」を祝うため、当園において法人役員、利用者さん、ご家族、職員による祝賀会と 50 周年記念誌を発刊し記念行事を挙げる	(1) 新型コロナウイルス拡大防止対策のため、次年度へ延期とした。
2) 利用者さんへの人権尊重と安全・安心を定着させるため、充実した食生活や適切な支援、介護および健康管理「新しい生活様式」を取	(1) 虐待防止に関する取り組み ①虐待防止委員会の開催 13 回 ②身体拘束検討委員会の開催 12 回 ③虐待に関する研修会の実施 6 回 (2) 食生活の取り組み

<p>り入れながら、ゆとりのある生活と充実した食生活や健康管理に重点を置き、質の高い福祉サービスを提供する</p>	<p>個別的な食事の提供（常食を主としてカロリー8段階、治療食5種類、介護食3種類）  感染防止対策として食堂での集団飲食を控え各棟で食事  行事食・お楽しみ食の実施。  適正体重の維持を目的とした補食の提供（5名）  個別の栄養指導</p> <p>(3) 健康管理の取り組み  歯科往診： 月5～6回不定期（訪問歯科）  皮膚科往診： 年4回  訪問診療： 3名  健康診断： 年2回  内科聴打診、胸部レントゲン検査、心電図、血液、尿検査（肺、胃、大腸がん検診はオプションにより対応）  身体測定（健康診断時以外にも適宜実施）  インフルエンザ予防接種： 年1回</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」「北海道スタイル」に合わせた取り組みを実施  感染症対策のための衛生用品、備品、消耗品の整備</p>
<p>3) 利用者さんの意思決定を尊重した支援を重視し、一人ひとりの個性と特性に応じた個別支援計画の取り組みを実践するため、張りのある生活をめざした余暇、外出、体力維持の活動を実施する</p>	<p>(1) 意思決定を尊重し、障がい特性や個性に合わせた個別支援計画の実施  〔目標達成ケース数〕  ひだまり 24 ケース  こもれび 18 ケース  せせらぎ 27 ケース</p> <p>(2) 特別な配慮を必要とするケース数 8 ケース  (3) 外出を制限するなか、適切な感染症対策を行いながら余暇活動を実施</p>

<p>4) 利用者さんの障がいの重度化、高齢化などに対応するため、支援内容や介護技術などの充実に取り組み、医療および関係機関との連携を強化していく</p>	<p>(1) 強度行動障がい支援者養成研修に基づく、重度障がい者の支援方法(プログラム)の構築を行った。  (2) 特別な配慮を必要とする処遇困難なケースについては、実践経過報告としてまとめている。  (3) 高齢化への対応として施設内研修で介護技術の向上を図った。</p>								
<p>5) 日中活動(生活介護)充実を図るため、毎朝の散歩など健康と運動機能の維持、余暇・創作活動内容や生産性の向上に努めていく</p>	<p>(1) 朝の活動時間に散歩の時間を組み入れ、利用者さんのペースに合わせた散歩を実践した。  (2) クラブ活動や余暇活動を実施し日中活動の充実を図った。  (3) どんぐり工房の環境整備を行い、余暇活動の内容の充実に繋げた。</p>								
<p>6) サービスの質向上や安全対策の充実を図るため、福祉サービス共通評価による自己点検および各種委員会を開催するとともに定期的な防災訓練を実施する</p>	<p>(1) 福祉サービス共通評価による自己点検 年1回実施  (2) 各種委員会の開催 各委員会で適宜開催  (3) ヒヤリハット報告 46 件、事故報告 67 件、様式などの見直しを図り、事故を未然に防ぐ対策を重視して取り組む。  (4) BCP(事業継続計画)に基づいた定期的な防災訓練  火災避難訓練 12 回  消火訓練 1 回  地震・風水害(停電)に対応した訓練 3 回</p>								
<p>7) 職員確保と定着を図り、人材育成に重点を置くため、職員募集などを継続するとともに、施設内外の研修に積極的に参加し、魅力ある施設づくりを実践する</p>	<p>(1) 職員募集(生活支援員、調理員)の実施  ホームページに掲載  釧路新聞社広告紙ライフに掲載 2 回  (2) 施設内の研修  実施回数 9 回 参加人員 延 216 名  (新型コロナウイルス感染症対策により 4・12・3 月中止)</p> <table border="1" data-bbox="659 1733 1361 1964"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研修内容</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>28</td> <td>「アサーティブコミュニケーションについて」 「新型コロナウイルスクラスター体験の報告より」(書面による研修)</td> <td>48</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研修内容	参加	5	28	「アサーティブコミュニケーションについて」 「新型コロナウイルスクラスター体験の報告より」(書面による研修)	48
月	日	研修内容	参加						
5	28	「アサーティブコミュニケーションについて」 「新型コロナウイルスクラスター体験の報告より」(書面による研修)	48						

	6	23	「自閉スペクトラム症の人に役立つコミュニケーション～7つ道具セット～」 「安全管理について～避難訓練のポイント～」	17
	7	16	「個別支援実践研究発表～3ケース～」	17
	8	27	「個別支援実践研究発表～1ケース～」	16
	9	17	「避難訓練の反省点について」 「居宅（週末帰省）受け入れ時の取り決め事項について」 「C,Sさん個別ケース対応について」 「平成30年度障害者虐待対応状況調査（障害者福祉施設従事者等による障害者虐待）の報告から」 「当園における身体拘束の現状と取組みについて」	20
	10	13	外部講師による研修 講師；(株) マルベリー 川口雅弘氏 「介護技術研修～移乗・体位交換・褥瘡について～」 虐待防止委員会による研修（グループワーク）「虐待～利用者さんへの対応について～」	19
	11	26	「障害者福祉施設における障害者虐待の防止と対応の手引き（厚生労働省 障害保健福祉部障害福祉課監修）」 自主学習（レポート提出）	47
	1	28	外部講師による研修 講師；道地域生活定着支援釧路センター 所長 木村未代子氏 「地域生活定着支援センター創設と役割について」 感染症委員会による研修 「新型コロナウイルスについて（動画）」 虐待防止委員会による研修（グループワーク）「時間帯における怒りの場面と具体的なアンガーマネジメントの方法について」	13

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="662 262 715 645">2</td> <td data-bbox="715 262 767 645">16</td> <td data-bbox="767 262 1273 645"> 外部講師による研修  講師；(株) マルベリー 川口雅弘氏  「介護技術研修～スカイリフト用トイレ  トスリングの使用方法について～」  「オスカー介護用ベッドの操作および自動  ポータブルトイレについて」  第 1 支援係担当による研修（グループワー  ク）「園内、作業棟の危険箇所について」 </td> <td data-bbox="1273 262 1350 645">19</td> </tr> </table>	2	16	外部講師による研修 講師；(株) マルベリー 川口雅弘氏 「介護技術研修～スカイリフト用トイレ トスリングの使用方法について～」 「オスカー介護用ベッドの操作および自動 ポータブルトイレについて」 第 1 支援係担当による研修（グループワー ク）「園内、作業棟の危険箇所について」	19																				
2	16	外部講師による研修 講師；(株) マルベリー 川口雅弘氏 「介護技術研修～スカイリフト用トイレ トスリングの使用方法について～」 「オスカー介護用ベッドの操作および自動 ポータブルトイレについて」 第 1 支援係担当による研修（グループワー ク）「園内、作業棟の危険箇所について」	19																						
8) 地域生活支援拠点としての役割を担うため、短期入所事業受入や相談事業など、地域のニーズなどに応えるとともに、地域貢献活動の促進を図っていく	<p>(3) 施設外の研修  実施回数 5回 参加人員 延 9名  (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により参加予定の研修が中止となる)</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="662 891 715 936">月</th> <th data-bbox="715 891 767 936">日</th> <th data-bbox="767 891 1273 936">研 修 名</th> <th data-bbox="1273 891 1350 936">参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="662 936 715 1025">8</td> <td data-bbox="715 936 767 1025">4</td> <td data-bbox="767 936 1273 1025">「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会」釧路市開催</td> <td data-bbox="1273 936 1350 1025">1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1025 715 1171">8</td> <td data-bbox="715 1025 767 1171">25</td> <td data-bbox="767 1025 1273 1171">令和2年度 法人研修 新任職員研修会  「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」(法人本部)</td> <td data-bbox="1273 1025 1350 1171">3</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1171 715 1261">1</td> <td data-bbox="715 1171 767 1261">26</td> <td data-bbox="767 1171 1273 1261">令和2年度 権利擁護セミナー(オンライン開催)</td> <td data-bbox="1273 1171 1350 1261">1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1261 715 1317">2</td> <td data-bbox="715 1261 767 1317">4</td> <td data-bbox="767 1261 1273 1317">全道施設長研修(オンライン開催)</td> <td data-bbox="1273 1261 1350 1317">1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="662 1317 715 1547">2</td> <td data-bbox="715 1317 767 1547">21</td> <td data-bbox="767 1317 1273 1547">「地域で障がい者を支えるための理解を深める」  「相談支援の今までとこれから～相談支援ができること、これから変わること～」(オンライン開催)</td> <td data-bbox="1273 1317 1350 1547">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) ホームページによる情報発信を継続し、生活支援員および調理員の職員募集を掲載。  (2) 北海道知的障がい福祉協会役員理事、道東知的障がい福祉協会の会長および事務局として他事業所との連携に貢献。  (3) 福祉施設実習生の受入  釧路市内の短大・専門学校生 4名受入  (4) 地域貢献活動  釧路空港ウェルカムフラワー事業(協賛樽1樽)</p>	月	日	研 修 名	参加	8	4	「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会」釧路市開催	1	8	25	令和2年度 法人研修 新任職員研修会 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」(法人本部)	3	1	26	令和2年度 権利擁護セミナー(オンライン開催)	1	2	4	全道施設長研修(オンライン開催)	1	2	21	「地域で障がい者を支えるための理解を深める」 「相談支援の今までとこれから～相談支援ができること、これから変わること～」(オンライン開催)	3
月	日	研 修 名	参加																						
8	4	「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る研修会」釧路市開催	1																						
8	25	令和2年度 法人研修 新任職員研修会 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」(法人本部)	3																						
1	26	令和2年度 権利擁護セミナー(オンライン開催)	1																						
2	4	全道施設長研修(オンライン開催)	1																						
2	21	「地域で障がい者を支えるための理解を深める」 「相談支援の今までとこれから～相談支援ができること、これから変わること～」(オンライン開催)	3																						

	(5) 地域の清掃（園周辺のごみ拾いなど） 年2回 災害時の地域福祉避難場所・施設の開放 利用なし
9) 利用者懇談会ならびに家族懇談会を定期的開催に、利用者さん・ご家族との情報共有を図るとともに、学園に対して意見や要望を伝える場としていく	(1) 利用者懇談会（園内一斉放送により実施） 12回 個別に情報収集を行い行事などに反映した。 (2) 家族懇談会（新型コロナウイルス感染症対策により中止） (3) 家族会役員との面談 3回 (4) 利用者さんの写真を添付した近況報告をご家族へ送付 3回 (5) 学園だよりの発行 6回
10) 各種検査などの実施および職員の衛生管理の向上を図る	(1) 井戸水水質検査； 9項目（毎月）、25項目（年4回）、50項目（年1回） (2) 貯水タンク（2槽）清掃： 年2回 (3) 釧路市水道管理検査： 令和2年10月28日実施 (4) 腸管系法定伝染病検査： 栄養士、調理員、菓子製造利用者さん・職員12回（O-157・ノロウイルス高感度検査実施） 水道技術管理者など（年2回） (5) 職員健康診断 2回（夜勤職員） 1回（その他の職員） (6) インフルエンザ予防接種 (7) 新型コロナウイルス感染症PCR検査(職員)実施 1回 (8) 衛生管理委員会を設置 (9) メンタルヘルケア・ストレスチェック実施1回
11) 短期入所事業の実施	(1) 短期入所事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、受入を生活介護通所利用者限定して実施。 利用実績： 実人員 3名 延 52日

2. 行事計画の実施状況

月	行 事	月	行 事
4	利用者懇談会（14日） 誕生会（21日）	10	利用者懇談会（13日） 誕生会（20日） インフルエンザ予防接種（29日）
5	春の大掃除（11日～15日） 利用者懇談会（14日） 誕生会（14日） 春の健康診断（19日）	11	第50回開園記念日（1日） お楽しみ食（5日） 利用者懇談会（10日） 防災の日（11日） 秋の大掃除（12日） 誕生会（17日）
6	利用者懇談会（9日） 誕生会（16日） 総務イレブン（19日） お楽しみ食（25日） 初夏のバーベキュー（29日）	12	誕生会（8日） 利用者懇談会（8日） クリスマス会（24日） 冬のラーメンフェスタ（28日） 冬期帰省（27日～1月5日）
7	防災の日（8日） 利用者懇談会（14日） 誕生会（14日）	1	利用者懇談会（12日） 誕生会（19日）
8	利用者懇談会（4日） 花火大会（10日） 夏期休暇（9～18日） 誕生会（18日）	2	節分（2日） 利用者懇談会（9日） 誕生会（16日）
9	防災の日（1日） お楽しみ食（3日） 利用者懇談会（8日） 誕生会（15日） 第49回学園祭（29日）	3	防災の日（10日） 健康診断（15日） 誕生会（16日） お楽しみ食（23日） 利用者懇談会（30日）
※ その他の行事等～・避難訓練（毎月）・建物設備安全管理点検（毎月）			

### 3. 環境整備事業の実施

#### 1) 旧職員寮・住宅解体工事

事業名：	鶴が丘学園旧職員寮・住宅解体工事		
工 事：	開始日 令和2年6月1日	完了日 令和2年6月27日	
内 容：	木造2階建て旧職員寮解体工事、木造平屋建て職員住宅解体工事		
	旧職員寮解体工事		990,000 円
	職員住宅解体工事		3,520,000 円
財 源：	事業活動による収入（自己資金）		4,510,000 円
		合 計	4,510,000 円

#### 2) どんぐり工房アルミサッシ取替工事

事業名：	どんぐり工房アルミサッシ取替工事		
工 事：	開始日 令和2年11月15日	完了日 令和2年11月27日	
内 容：	どんぐり工房左側サッシを取替、外へ出られるようにする		
財 源：	事業活動による収入（自己資金）		2,970,000 円
		合 計	2,970,000 円

### 4. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

#### 1) 道補助事業

事業名：	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金		
内 容：	新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入 ジアイーノ1台 クリーンエプロン、キャップ、シューズカバー、体温計、消毒など		
財 源：	事業活動による収入（道補助金）		2,176,000 円
	（自己資金）		131,820 円
		合 計	2,307,820 円

#### 2) 釧路市補助事業

事業名：	オンライン面会補助事業		
内 容：	オンラインによる利用者さんご家族の面会に使用するタブレットなど		
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金）		100,000 円
	（自己資金）		48,500 円
		合 計	148,500 円

5. その他

1) ボランティア： 鶴が丘学園ボランティア（家族会有志）58回 （その他のボランティア活動は新型コロナウイルス感染症対策のため、受入停止）
2) 寄 贈： 31件 評価額 547,230円 物品名： ハイブリッドマットレス、不織布マスク、手作りマスク、みかん、菓子ジュース類など

令和2年度 入退園の状況 (名)

(入園の状況)

定員 90

月	入園数	退園数	当月末人数
4	0	0	89
5	0	1	88
6	0	0	88
7	0	1	87
8	0	0	87
9	0	0	87
10	1	1	87
11	0	1	86
12	2	0	88
1	0	1	87
2	0	0	87
3	0	1	86
合 計	3	6	

令和2年度 入退所の状況 (名)

(通所の状況)

定員 10

月	入所数	退所数	当月末者数
4	0	0	7
5	0	0	7
6	0	0	7
7	0	0	7
8	0	0	7
9	0	0	7
10	0	0	7
11	0	1	6
12	0	0	6
1	0	0	6

2	0	0	6
3	0	0	6
合 計	0	1	

## す み れ ホ ー ム

新型コロナウイルスに対する日常的な感染予防対策では、利用者さんの安全性の確保と快適性の調和を取りながら対応してきた。しかし、生活面では新型コロナウイルスの感染を避けるため、楽しみにしていた日々の買い物が困難となり、散歩など運動面においても利用者さんにとっては厳しい生活環境となった。買い物は支援員が代行し、利用者さんからの購入希望の品数が増え、それによってストレスを発散している面が感じ取れた。それでも日中の就労サービスや生活介護サービスの利用は順調に実施されたため、一日の生活リズムは守られていた。個別支援では、利用者さんとの面談を多くして、一人ひとりのニーズを尊重し、丁寧かつ適切な対応を心掛け支援に取り組んできた。

利用者さんの高齢化への対応では、日中活動の利用日数を各事業所などと連携をとり調整することで、無理をすることなく快適で楽しみのある生活を送れるよう支援してきた。健康面では、生活習慣病の治療は主治医に相談し投薬の調整や生活環境の改善を行うことで順調に継続している。また、幻聴・妄想などの兆候のある方は、早期に主治医の診察を受けて治療を開始することで本人への負担を減らすことができている。しかし、医師から糖分摂取や食事制限などの指導については思うように支援できなかつたため、今後も継続課題として取り組んでいきたい。

今年度末に釧路市歳末助け合い共同募金より配分金を受け、各ホームで密にならないように慰労会として軽運動後に焼肉を食したり、鶴が丘学園の「居酒屋さくら」を利用し少人数で居酒屋気分を満喫した。

職員の研修事業では、新型コロナウイルス感染防止対策により各種研修会が中止となり、思うように参加することができなかつた。

地域との交流では、鶴が丘学園や町内会、地域の行事が縮小や中止となり、ほとんど参加することができなかつたため、楽しく豊かな地域生活を送れるように、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種や早期の終息を願いながら、利用者さんに満足していただけるように支援していきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

1) 利用者さん個々の日常生活、余暇活動のニーズを把握し、支援や活動に反映させながら、丁寧	(1) 利用者さん一人ひとりの要望を受け止めるため、面談を行い満足していただけるよう支援にあたった。
---	--

<p>かつ適切な支援の実施</p>	<p>(2) 楽しみにしているコンビニやスーパーマーケットなどでの買い物は、支援員が聴き取り買い物を代行したことで納得していただいた。</p>																
<p>2) 加齢に伴う健康維持・促進を図る</p>	<p>(1) 定期通院や症状に合わせた早期通院を行うとともに、健康診断、がん検診、精神科服薬の血液・尿検査：年2回  (2) インフルエンザ予防接種：年1回  (3) 新型コロナウイルス感染防止対策を実施  (4) 各ホームにウイルス除去設備「ジアイーノ」設置</p>																
<p>3) 利用者さんの要望に対応した個別支援計画の作成と実施</p>	<p>(1) 利用者さんからの要望に基づいた旅行などを個別支援計画で計画したが、新型コロナウイルス感染防止対策により実施できなかった。  (2) 利用者さんとの面談を行い、新聞の購読を契約したり自転車の整備を行ったりして、一人ひとりの余暇に対するニーズを受け止めながら支援を実施した。</p>																
<p>4) 町内会活動や地域のイベントなどへ積極的に参加し、地域との交流を深める</p>	<p>(1) 鶴が丘学園や町内会、地域の行事が縮小や中止となり、ほとんど参加することができなかった。</p>																
<p>5) 職員の資質とサービスの質の向上を目指し、各種研修などに参加し、専門的な支援技術の共有化を図っていく</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染防止対策により、各種研修会が中止となり、思うように参加することができなかった。  (2) 施設内の研修  実施回数 4回 参加人員 延4名</p> <table border="1" data-bbox="710 1482 1375 1971"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研修内容</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6</td> <td>23</td> <td>「自閉スペクトラム症の人に役立つコミュニケーション～7つ道具セット～」 「安全管理について～避難訓練のポイント～」</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>27</td> <td>「個別支援実践研究発表～1ケース～」</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>17</td> <td>「避難訓練の反省点について」 「居宅（週末帰省）受け入れ時の取り決め事項」 「C,Sさん個別ケース対応について」</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研修内容	参加	6	23	「自閉スペクトラム症の人に役立つコミュニケーション～7つ道具セット～」 「安全管理について～避難訓練のポイント～」	1	8	27	「個別支援実践研究発表～1ケース～」	1	9	17	「避難訓練の反省点について」 「居宅（週末帰省）受け入れ時の取り決め事項」 「C,Sさん個別ケース対応について」	1
月	日	研修内容	参加														
6	23	「自閉スペクトラム症の人に役立つコミュニケーション～7つ道具セット～」 「安全管理について～避難訓練のポイント～」	1														
8	27	「個別支援実践研究発表～1ケース～」	1														
9	17	「避難訓練の反省点について」 「居宅（週末帰省）受け入れ時の取り決め事項」 「C,Sさん個別ケース対応について」	1														

		「平成 30 年度障害者虐待対応状況調査 〈障害者福祉施設従事者等による障害者虐待〉の報告」 「当園における身体拘束の現状と取組」								
	10 13	外部講師による研修 講師；(株) マルベリー 川口雅弘氏 「介護技術研修～移乗・体位交換・褥瘡について～」 虐待防止委員会による研修(グループワーク) 「虐待～利用者さんへの対応について～」	1							
	<p>(3) 施設外の研修</p> <p>実施回数 1 回 参加人員 延 1 名 (新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により参加予定の研修が中止となる)</p> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研 修 名</th> <th>参加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8</td> <td>25</td> <td>令和 2 年度 法人研修 新任職員研修会 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」(法人本部)</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>			月	日	研 修 名	参加	8	25	令和 2 年度 法人研修 新任職員研修会 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」(法人本部)
月	日	研 修 名	参加							
8	25	令和 2 年度 法人研修 新任職員研修会 「釧路愛育協会の軌跡・法人職員としての心がまえ」(法人本部)	1							
6) 災害対策および防災訓練を定期的に行い、非常災害に備える	<p>(1) BCP による防災訓練</p> <p>火災避難訓練 4 回 非常災害訓練 2 回 非常災害通報連絡網訓練 1 回</p>									

## 2. 行事計画の実施状況

月	すみれ	はまなす	葵	すずらん
4	利用者懇談会 (9 日)	利用者懇談会 (9 日)	利用者懇談会 (9 日)	利用者懇談会 (9 日)
5	利用者懇談会 (13 日)	利用者懇談会 (13 日)	利用者懇談会 (13 日)	利用者懇談会 (13 日)
6	利用者懇談会 (3 日)	利用者懇談会 (3 日)	利用者懇談会 (3 日)	利用者懇談会 (3 日)
7	利用者懇談会 (8 日) 焼肉パーティー (11 日)	利用者懇談会 (8 日) 焼肉パーティー (11 日)	利用者懇談会 (8 日)	利用者懇談会 (8 日)
8	利用者懇談会 (12 日)	利用者懇談会 (12 日)	利用者懇談会 (12 日)	利用者懇談会 (12 日)

9	利用者懇談会 (9日)	利用者懇談会 (9日)	利用者懇談会 (9日) 焼肉パーティー (26日)	利用者懇談会 (9日) 焼肉パーティー (26日)
10	利用者懇談会 (7日)	利用者懇談会 (7日)	利用者懇談会 (7日)	利用者懇談会 (7日)
11	利用者懇談会 (11日)	利用者懇談会 (11日)	利用者懇談会 (11日)	利用者懇談会 (11日)
12	利用者懇談会 (9日) クリスマス会 (25日)	利用者懇談会 (9日) クリスマス会 (25日)	利用者懇談会 (9日) クリスマス会 (25日)	利用者懇談会 (9日) クリスマス会 (25日)
1	利用者懇談会 (13日)	利用者懇談会 (13日)	利用者懇談会 (13日)	利用者懇談会 (13日)
2	利用者懇談会 (10日)	利用者懇談会 (10日)	利用者懇談会 (10日)	利用者懇談会 (10日)
3	利用者懇談会 (10日) 慰労会(3日)	利用者懇談会 (10日) 慰労会(27日)	利用者懇談会 (10日) 慰労会(27日)	利用者懇談会 (10日) 慰労会(27日)
<p>*その他の行事～誕生会(利用者さんの誕生日)・避難訓練・体重測定 *利用者さんの希望するレクリエーション(外出など)</p>				

### 3. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

#### 1) 道補助事業

事業名：	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金		
内 容：	新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入 ジアイーノ4台 パルスオキシメーター、クリーンエプロン、シューズカバー、キャップなど		
財 源：	事業活動による収入(道補助金)	402,000 円	
	(自己資金)	2,587 円	
	合 計	404,587 円	

#### 2) 釧路市共同募金委員会

事業名：	令和2年度市民歳末助け合い募金助成金		
内 容：	利用者さん慰労会など		
財 源：	事業活動による収入(市補助金)	66,000 円	
	(自己資金)	6,600 円	
	合 計	72,600 円	

### 4. その他

・寄 贈：	10 件	評価額：	92,580 円
・物品名：	お菓子、ジュース、野菜、不織布マスクなど		

令和2年度 入退居の状況

(名)

入居の状況

定員 22

月	入居数	退居数	当月末人数
4	0	0	22
5	0	0	22
6	0	0	22
7	0	0	22
8	0	0	22
9	0	0	22
10	0	0	22
11	0	1	21
12	0	0	21
1	0	0	21
2	0	0	21
3	0	0	21
合 計	0	1	

障がい相談支援室 鶴が丘

相談支援においては計画相談を継続して行い、年間を通して新規に障がい者3件の計画相談を実施し、就労並びに障がい児相談支援を中心に家庭支援など幅広く福祉サービスを提供することができた。また、新型コロナウイルス感染対策のため、訪問が困難な時も電話対応により相談事業を進めてきた。

「本人中心(意思決定)支援計画」を実現するために、利用者さん本人の思いを丁寧に聞き取り、思い描いた生活を実現できるように、事業所や関係機関と連携を図り総合的なサービスの提供を実施することができた。今後は地域共生社会に向けてより総合的な相談支援を実施できるようにしていくため、人材育成を図りながら釧路愛育協会総合相談室との連携を進めていく。

1. 事業の実施状況

1) 福祉サービス利用者の計画相談支援	(1) サービス利用支援： 15回 (2) 継続サービス利用支援： 25回 (3) 障がい児支援利用援助： 1回 (4) 継続障がい児支援利用援助： 1回
---------------------	--

2) 障がい児相談サービス支援	(1) 本人の様子とご家族の意向調査などを行い、養護学校、放課後等デイサービスと連携し相談支援を行った。
3) サービスの質の向上を目的とした、積極的な研修会への参加	(1) 外部研修（オンライン開催）：1件 参加人数3名 (2) 基幹相談支援センターと協働で相談支援を実施し、支援員のスキル向上を図ることができた。

## かしわ認定こども園

法人の経営理念と方針、認定こども園における基本理念、目的、方針に沿いながら令和2年度においても重点項目を掲げ多様化した地域のニーズに柔軟に対応できる園づくりを目指してきた。

しかし、新型コロナウイルス感染症流行により市からの要請もあり当初は登園自粛の協力を得ながらの新年度スタートとなった。

登園自粛解除後は登園児数も増え、健全な発達を保障するためには密接、密集は避けられず、情報収集、保護者の理解・協力のもと感染防止対策を整えながら保育を進めてきた。さらに、保育の見直しを行い、豊かな経験をとおして発達、成長をしていく軸を大事にしてきたため、子どもたちの経験値を減少させない工夫を模索しながら実施してきた。園児および職員の検温、健康管理チェックと換気や消毒を行い、状況に応じてパーティションを使用するなど感染防止対策を徹底した。特に行事などは密になりやすく、毎月の誕生会、食育指導、保護者参加日などはクラスごと、運動会は以上児クラスとその保護者が参加し、時間の短縮、座席の配置、また競技内容を工夫することで密を避けて行うことができた。お遊戯会はクラスの発表ごとに保護者を入れ替え、同時に換気を行うなど、感染防止対策に努めた。

食育およびアレルギー対応の充実では「食を営む力」をつけるため、栄養士が中心となり子どもたちが意欲をもって食生活に取り組めるよう各年齢に応じた食育指導を行い、体験を通して食に関わる循環、環境、感謝の気持ちが育つよう努めてきた。また、発達に応じた離乳食、食物アレルギー対応など、家庭と連携しながら個別に応じた献立の充実を図った。

「職員の専門性を高め質向上をめざし園内研修の促進を図る。」では資質向上の促進を図るため外部の研修計画をたてたが、コロナ禍により参加自粛や中止となり、園内研修を中心に行ってきた。今後は、リモートでの研修にも積極的に参加しそれぞれの職務内容に応じた専門性を高めていきたい。

老朽化により修繕箇所も少なくないため、安全管理点検を継続して行い、園舎内外の環境整備に努め0才児バルコニーのバイオクッションの張替え、1才児バルコニー柵の塗裝修繕などを行いより安心・安全に外気浴の充実を図ることができた。

運営体制維持については定員を上回る入所数があり、職員間の連携により教育・保育体制維持に努めることができたが、保育士不足は解消されず人材確保が課題としてあげられる。

今後も「子どもの最善の利益」を最優先に、質の高い教育および保育を展開していくため、教育および保育課程や年間行事、各マニュアルの見直しを行っていく必要がある。さらに、あいこう認定こども園と情報の共有と連携を図っていきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施	<p>(1) 個別の連絡帳とクラスごとのお知らせボード、おたよりにて情報を共有し家庭との連携を図った。また、保護者参加日を実施し子どもの成長、発達を共有、情報交換をして家庭支援につなげていけるよう努めた。</p> <p>(2) 保護者アンケートを実施し保護者参加日等で伝え、協力と理解を得ながら教育・保育の質向上に努めた。</p> <p>(3) 感染予防の啓発、感染状況の情報提供、家庭と情報交換しながら健康管理に努め、また、安心して過ごせるよう安全管理点検を行い環境整備にも努めた。</p> <p>(4) 地域のニーズを充足するため、園開放や乳児、障がい児保育など必要に応じ、個別面談を実施し子育て家庭支援を行った。</p>
2) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する教育および保育	<p>(1) 裸足保育の実施、バルコニーを利用して乳児の外気浴、園庭や近隣の散歩など戸外活動を日々の教育・保育の中で多く取り入れることができた。</p> <p>(2) 嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行い、4・5才児はフッ化物洗口を実施し口腔内の健康に努め、子どもたちの健康促進、結果報告など保護者との連携を密に行うことができた。</p> <p>(3) 園舎内や玩具などの消毒を随時行い、感染症の流行を防ぐとともに、保護者への情報提供や各種予防接種の啓発に努めた。</p>

<p>3) 食育およびアレルギー対応などの安全と充実</p>	<p>(1) 食を営む力を育むため、栄養士による食育指導を毎月実施した。</p> <p>(2) 旬の食材を使つての魚解体ショーは中止としたが、いもうえ、各クラスプランターなどで野菜栽培、クッキングを実施し食の充実を図ることができた。</p> <p>(3) 献立表、給食だよりを毎月発行し、また、継続して保護者給食アンケートの実施、報告をし、園での取り組みを家庭と共有することができた。さらに給食の質の向上と食育に活かしていきたい。</p> <p>(4) 調理員会議、離乳食、アレルギー対応会議を毎月実施し、離乳食、アレルギー対応食を提供するにあたり、家庭との面談を重ね個別に応じた対応食と安全確保、献立の充実を図ることができた。</p> <p>(5) 給食従事者と乳児担当保育教諭の検便検査を毎月行い感染予防、衛生面の徹底に努めた。</p>																		
<p>4) 職員の専門性を高め質向上をめざし園内研修の促進を図る</p>	<p>(1) 教育および保育の質を高めるために園と職員の自己評価を実施。年間の職員研修計画に基づき研修の充実を図った。</p> <p>[主な研修内容]</p> <p>①研修会参加</p> <table data-bbox="678 1243 1353 1332"> <tr> <td>(A) 園長研修</td> <td>延参加人数</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>(B) 栄養士研修</td> <td>〃</td> <td>4名</td> </tr> </table> <p>②法人研修</p> <table data-bbox="678 1388 1353 1422"> <tr> <td>(A) 新任職員研修</td> <td></td> <td>2名</td> </tr> </table> <p>③施設内研修</p> <table data-bbox="678 1489 1353 1615"> <tr> <td>(A) 造形研修</td> <td>〃</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>(B) アンガーマネジメント</td> <td>〃</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>(C) 障がい児保育研修</td> <td>〃</td> <td>15名</td> </tr> </table>	(A) 園長研修	延参加人数	9名	(B) 栄養士研修	〃	4名	(A) 新任職員研修		2名	(A) 造形研修	〃	14名	(B) アンガーマネジメント	〃	21名	(C) 障がい児保育研修	〃	15名
(A) 園長研修	延参加人数	9名																	
(B) 栄養士研修	〃	4名																	
(A) 新任職員研修		2名																	
(A) 造形研修	〃	14名																	
(B) アンガーマネジメント	〃	21名																	
(C) 障がい児保育研修	〃	15名																	
<p>5) 運営体制維持に努める</p>	<p>(1) 入所人員は定員を満たしているが、保育士確保が難しく、短時間保育士を雇用し対応してきた。保育の充実や職員体制を万全にするためにも早急な対策が必要である。</p> <p>(2) 保護者の理解と協力のもと、緊急時に備え一括送信メールシステムを導入し、危機管理体制が強化されたことで保護者と職員の安心につながった。</p>																		

## 2. 行事計画の実施状況

月	行 事 等				
4	1) 入園・進級式	1日	17名	2) 裸足保育開始	1日
5	1) 保護者参加日	中止			
	2) 足型とり・掲示	11日	～23日	全クラス	
	3) いも、野菜の種まき	20日	67名	4) 春の健康診断	11・20日
6	1) 交通安全教室	17日	49名		
	2) 春の健康診断	26日	(未受診児)		
7	1) 親子バス遠足	中止		親子お楽しみ会	中止
8	1) 港まつりヨサコイ参加	中止			
9	1) 収穫祭	3日	88名	2) 長生園レク交流	8日 56名
	3) 第2回運動会	19日	3・4・5才児 56名		
10	1) 秋の健康診断	6・7・9日			全園児
	2) 消防合同避難訓練	13日	88名	3) 交通安全教室	21日 89名
	4) 歯科健診	28日	全園児	5) 裸足保育終了	31日
11	1) 長生園との交流会	中止			
	2) 第2回お遊戯会				
	1・2才児	17日	31名		
	3・4・5才児	27日	56名		
12	1) スケート体験	5才	14・15日	28名	
		4才	18日	20名	
	2) おもちつき	23日	87名	3) クリスマス会	25日 95名
1	1) 新年お楽しみ会	13日	88名		
	2) 足型とり・掲示	12日	～23日	全クラス	
2	1) 節分	2日	88名	2) 小学校体験入学	中止
	3) お店屋さんごっこ	16日	78名		
	4) 保護者参加日	9日～3月26日 全クラス			
3	1) ひなまつり	3日	86名	2) 社会見学	4・5才 10日 34名
	3) 卒園式	16日	15名	4) お別れ会	18日 92名
	5) 修了式	26日	86名		

### 3. 環境設備事業の実施

#### 1) 0才児バルコニーバイオクッション張替え工事

事業名：	0才児バルコニーバイオクッション取替工事		
工 事：	開始日	令和3年3月19日～3月27日	
内 容：	経年劣化によりバイオクッションを全張替えし戸外活動の充実を図る		
財 源：	事業活動による収入（自己資金）		1,074,920 円
		合 計	1,074,920 円

#### 2) 1才児クラスバルコニー柵修繕工事

事業名：	かしわ認定こども園2階バルコニー柵塗裝修繕工事		
工 事：	開始日	令和3年3月11日～3月23日	
内 容：	経年劣化、潮風による錆を塗裝修繕し戸外活動の安全対策を図る		
財 源：	事業活動による収入（自己資金）		300,000 円
		合 計	300,000 円

### 4. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

#### 1) 釧路市補助事業

(1) 事業名：	子ども・子育て支援交付金		
内 容：	新型コロナウイルス感染防止のため換気機能付エアコン2台設置		
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金）		1,000,000 円
	(自己資金)		5,706 円
		合 計	1,005,706 円
(2) 事業名：	保育対策総合支援事業費補助金		
内 容：	新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入		
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金）		283,000 円
	(自己資金)		310 円
		合 計	238,310 円
(3) 事業名：	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金		
内 容：	新型コロナウイルス感染防止のため換気機能付エアコン2台設置、備品、衛生用品などの購入		
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金）		1,500,000 円
	(自己資金)		55,259 円
		合 計	1,555,259 円

令和2年度 入退園状況

(名)

定員 90

(1号認定 9)

(2・3号認定 81)

月	入園数	退園数 (内卒園児)	当月末人数 (内1号認定)
4	7	17 (16)	87 (8)
5	1	0	88 (9)
6	1	0	89 (9)
7	3	1	91 (8)
8	3	0	94 (9)
9	3	0	97 (8)
10	0	0	97 (8)
11	0	0	97 (8)
12	2	0	99 (10)
1	0	0	99 (10)
2	0	0	99 (10)
3	0	0	99 (10)
合計	20	18	

あいこう認定こども園

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防に努めながらも、認定こども園としての理念・方針である子どもたちの最善の利益を最優先し、人権や主体性を大切にされた保育を心掛けてきた。普段の教育および保育や行事の内容なども工夫し、多数の人が集まる運動会やお遊戯会などは3才以上児のみ参加とし、見学者の人数も制限するなど、密を避け今できることを模索しながら行ってきた。

重点項目にある「保護者と子育てや家庭支援の連携を図り子どもたちの人格形成を培うため教育および保育の充実を図る」では、感染予防のため専門の外部講師などによる実技指導は数回しかできなかったが、職員がこれまでの活動で身につけてきたことを子どもたちに伝えることで、人と関わる力、生きる力に結びついた取り組みを継続できた。

子育てや家庭支援の連携では、園内だけでは解決できないケースも多々あり、関係機関と連携して課題解決の糸口を探り、支援が必要な園児に対しては継続して訪問支援事業などを利用、子どもの最善の利益に繋げる努力を続けている。また、保護者との情報を共有するために園生活の様子を写真で掲示し、園児個々の連絡帳、園・クラス日より、保育参観や個別懇談、送迎時にコミュニケーションをとるなどして積極的に関わってきた。年に1回、教育および保育と食育関係のアンケート調査を実施し、園児の家庭での生活環境を理解することや、保護者の意向をくみ取り、反映することでよりよい教育および保育を実現できるとともに、より信頼関係を深めることができた。

職員の専門的質の向上では外部の研修に参加することはできなかったが、園評価や自己評価を継続し課題を明確にして今後の取り組みに反映させることで、職員全体の資質向上に努めてきた。今後はリモート研修などを積極的に取り入れていきたい。

中部子育て支援拠点センターサテライトよちよちひろば新橋は、不特定多数の利用者さんがあるという特性から、新型コロナウイルス感染拡大予防には慎重で、4/18～5/31まで遊びの広場を閉所とし、電話による相談業務のみを行った。6月以降は他の支援センターと協議し昼に一時閉所し、ひろば内の全面消毒や人数の制限（予約制で上限おおむね6組）をして、感染拡大予防を図った。したがって利用希望者は多いが人数制限により年間の利用者数は減少した。

しかし、12月中旬に、よちよちひろばが入居している新橋6丁目ビル閉鎖の情報が入り、1月には釧路市より来年度以降事業継続はしないとの決定が知らされ、5年8か月の事業に幕を閉じることになった。これまでの間に延べ52,458人（24,205組）の利用があり、子育て講座（小児科医や園の栄養士による講話、職員による講座など）には1,521名（716組）の参加、相談事業には2,560件の利用があり、閉所式には23組62名の方が参加し事業の終了を惜しむ声や再開を待ち望む声が聞かれた。

よちよちひろばに勤務していた4名の職員は4月からあいこう認定こども園で勤務し、子育て支援の一環として認定こども園で実施している週1回の園開放事業担当とした。それにより、よちよちひろばの利用者が園の開放事業を利用することで、相談などが継続できるよう配慮した。利用者からは園開放を利用したいとの声が多く、4月以降の予約は上限の10組を超えたことから、子育て支援の重要性・必要性をさらに強く感じたため、今後も一層の充実を図っていきたい。

食育の充実では、重度のアレルギー児に対しての取り組みを給食会議などで見直し、専用の食器で代替食を提供するなど食の安全確保に配慮した。また、栄養士と保育教諭が教育および保育と連携した食育指導を一緒に行うことで季節の行事食や野菜の栽培などにより子どもたちの理解が深まるように努めてきた。

運営体制の維持については、入所人員は定員を満たしているが保育士確保が難しく、人材確保に苦慮した年であった。職員の採用や定着、教育および保育の充実のために

も人材確保についての対策が急務である。

園の園舎建て替えに向けては準備委員会での検討会議を継続して進め「改築計画基本構想 第2版」を策定、市に改築の意向を伝えた。今後は法人とも連携し建設用地の確保など、より具体的に進めていく。

昨年まで地域交流促進として、園の開放事業、保育士や看護師を目指す実習生の受入、小中学生の総合学習としての交流、高校生のボランティア活動の受入、高齢者との交流など行ってきたが、コロナ禍で延期や中止となり実習生の受入以外ほとんどが実施できなかった。今後はコロナ禍でもできることを考え、認定こども園として地域の方々と情報を共有し地域に根付いた園づくりを進めていく。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
<p>1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成を培うため教育および保育の充実を図る</p>	<p>(1) 園児の体力と健康を図るため、乳児（延べ人数 131 名）の外気浴を多く取り入れた。また、音楽リズムやわらべうた、体操や造形などを保育教諭と一緒に行うことで、身体の発達や情緒の安定など高めていけるよう努めた。</p> <p>(2) 延長保育事業利用は年間通して 1,852 名あり、各家庭のニーズに対応しながら子どもたちの気持ちに寄り添った教育および保育を心掛けてきた。</p> <p>(3) 連絡帳やおたよりの他にも参観日や個別懇談などで園と家庭の情報を共有し、保護者に寄り添った教育および保育ができるよう連携を深めた。</p> <p>(4) 保護者アンケートを年 1 回実施、結果をおたよりと参観日で伝え、さまざまな意見をもらい共有することで次につなげていくことができた。</p> <p>(5) 知育の発達を促すために、5 歳児には個別の教材を使用し文字・数字の獲得に努めた。</p> <p>(6) 昨年度同様、嘱託医による内科検診を年 2 回、歯科検診は年 1 回行い、各種予防</p>

	<p>接種の啓発を積極的に行う事で子どもたちの健康を促進することができた。</p> <p>(7) 園での解決が困難な家庭のケースに関しては道や市の関係機関と連携し、支援が必要な園児に対しては個別の訪問支援事業を活用していった。</p> <p>(8) 園内研修では、感染症の対策についてマニュアルの確認を行い安全対策に努めた。</p>
<p>2) 職員の専門的質の向上を目指し園内外の研修に積極的に参加する</p>	<p>(1) 教育および保育の質を高めるために園と保育教諭の自己評価を行った。</p> <p>(2) 主な研修内容</p> <p>①研修会参加</p> <p>(A) 園長研修(年 12 回) 延参加人数 7 名</p> <p>(B) 栄養士研修(年 12 回) " 3 名</p> <p>②施設内研修</p> <p>(A) 新型コロナ感染症について " 22 名</p> <p>(B) 音楽リズムについて " 9 名</p> <p>(C) 造形について " 19 名</p> <p>(D) 子育て支援拠点センター見学 " 5 名</p>
<p>3) 市と連携を図り、中部子育て支援拠点センターサテライトの事業内容の充実と認定こども園との連携を図る</p>	<p>(1) コロナ禍でよちよちひろばに寄せられる相談内容は生活習慣についてのものから、育児の方法や発達に悩むものまで多岐にわたり、市との連携が必要と思われるケースについては、保健師につなぐなど迅速に対応、孤独感を解消し子育てにゆとりと自信を持ってもらえるようコロナ禍で閉所の期間中も電話をかけるなどの働きかけをしてきた。</p> <p>(2) 事業終了のため利用者の方たちに他の支援センターやあいこう認定こども園の園開放事業などの情報を提示し共有していった。</p>
<p>4) 食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実</p>	<p>(1) アレルギー児専用の食器を揃え、献立・調理方法・配膳の仕方について会議等で</p>

を図る	<p>見直しを行い、食の安全に努めた。</p> <p>(2) 子どもたちが意欲を持って給食に取り組めるよう、季節の食材を取り入れ、アレルギー除去児の代替食、野菜の栽培等に取り組んできた。また、月1回栄養士と保育教諭による食育指導を行い、『食を営む力』の基礎を伝えた。</p> <p>(3) 保護者の方に毎月1回給食便りと給食献立表を配布し、年に1度食育アンケートを実施した。そこで出た意見を取り入れ、保護者の意向を組み取り、反映することで食育の充実を図った。</p>
5) 運営体制維持に努める	<p>(1) 入所人員は定員を満たしているが、保育士確保が難しく短時間保育士を雇用し、対応してきた。今後、教育および保育の充実や職員体制を万全にするためには、人材確保の早急な対策が必要である。</p> <p>(2) 保護者の理解と協力のもと、緊急時に備えて一括送信メールシステムを導入したことで、危機管理体制が強化され保護者と職員の安心につながった。</p>
6) 園舎建て替えに向けての具体的な策定を進める	<p>(1) 改築計画基本構想第2版を策定し、釧路市に改築の意向を表明したので、今後は、建設用地の確保について具体的に進めていくこととなった。</p>

## 2. 行事計画の実施状況

月	行 事 等			
4	1)入園・進級式	1日	93名	
5	1)内科検診	1・8・21日	102名	
	2)野菜の種まき	19日	61名	
6	1)清掃デー	8日	60名	2)親子バス遠足 中止
7	1)清掃デー	3日	62名	
8	1)津波想定避難訓練	4日	101名	2)清掃デー 4日 57名

	3)内科検診	25日	22名		
9	1)収穫祭	1日	75名	2)子どもバス遠足	4日 65名
	3)清掃デー	3日	59名	4)歯科検診	9日 101名
10	1)以上児歩き遠足	2日	65名	2)清掃デー	5日 55名
	3)運動会	10日	65名	4)交通安全教室	22日 61名
	5)内科検診	16・20・22日			108名
11	1)清掃デー	4日	58名	2)お遊戯会	28日 65名
12	1)清掃デー	3日	60名	2)内科検診	5日 5名
	3)クリスマス会	24日	108名		
1	1)消防合同避難訓練	12日	104名	2)新年おもちつき お楽しみ会	15日 108名
	3)保育参観・個人面談会	4才児 13日 1才児 27日		0才児	20日
	4)歯科検診	25日	10名	5)お店屋さんごっこ	29日 110名
2	1)節分	3日	103名		
	2)保育参観・個人面談会	2才児 10日 5才児 24日		3才児	17日
3	1)小学校学校見学	1日	21名	2)ひなまつり	3日 99名
	3)お別れ会	5日	74名	4)卒園式	18日 21名
	5)修了式	31日	80名		

### 3. 環境設備事業の実施状況

#### 1) 玄関前天井壁張替工事

事業名：	凍結によるホール天井の改修工事		
工 事：	開始日	令和2年12月25日	完了日 令和3年1月11日
内 容：	凍結による天井裏水道管復旧工事と天井壁の張替工事		
財 源：	事業活動による収入（火災保険）		913,222円
		合 計	913,222円

4. 新型コロナウイルス感染防止補助事業

1) 釧路市補助事業

(1) 事業名：子ども・子育て支援交付金	
内 容：おもちゃ除菌庫、イオンクラスター除菌脱臭装置、会議テーブル4台、ガス湯沸かし器、全自動洗濯機2台、衛生用品などの購入	
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金） 1,000,000 円
	（自己資金） 590 円
	合 計 1,000,590 円
(2) 事業名： 保育対策総合支援事業費補助金	
内 容： 新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入	
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金） 83,000 円
	（自己資金） 814 円
	合 計 83,814 円
(3) 事業名： 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	
内 容： 新型コロナウイルス感染防止備品、衛生用品などの購入、電気温水器6台、衝立3台、電子体温計、消毒など	
財 源：	事業活動による収入（釧路市補助金） 1,500,000 円
	（自己資金） 1,507 円
	合 計 1,501,507 円

令和2年度 入 退 園 状 況 (名)

定員 100

(1号認定 10)

(2・3号認定 90)

月	入園数	退園数 (内卒園児)	当月末人数 (内1号認定)
4	25	28 (23)	108 (5)
5	0	2	106 (6)
6	2	0	108 (6)
7	2	0	110 (6)
8	0	0	110 (6)
9	2	1	111 (5)
10	0	0	111 (5)
11	0	0	111 (5)
12	0	1	110 (5)
1	0	0	110 (6)

2	0	0	110 (6)
3	0	0	110 (6)
計	31	32	

令和2年度 子育て支援センターよちよちひろば 来園状況 (名)

月	組数	人数	組数・人数
			子育て講座テーマ
4	7	14	
5	0	0	コロナ禍により閉所
6	64	129	
7	88	194	4組8名
			「お外で遊ぼう」
8	109	243	6組14名
			「子どもの感染症について」
9	110	230	5組11名
			「はらぺこあおむしといっしょにあそぼう」
10	123	252	
11	102	218	
12	145	307	12組24名
			「クリスマス会」※2日間にわけて実施
1	126	276	4組12名
			「お父さんと遊ぼう」
2	154	347	6組14名
			「手作りおもちゃ」
3	265	625	
計	1,293	2,835	37組83名